

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	九州女子大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人福原学園							
大学の位置	福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘 1 番 1 号							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
家政学部	生活デザイン学科	60	令和 5 年度	中一種免 (家庭) 高一種免 (家庭)				
	栄養学科	90	平成 1 3 年度					栄教一種免 (令和元年度)
	人間生活学科	－	平成 1 3 年度			中一種免 (家庭) 高一種免 (家庭) (令和元年度)		
人間科学部	児童・幼児教育学科	100	令和 5 年度	幼一種免 小一種免 特支一種免 (知・肢・病)				
	心理・文化学科	90	令和 5 年度	中一種免 (国語) 高一種免 (国語) 高一種免 (書道)				
	人間発達学科 人間発達学専攻	－	平成 2 2 年度		幼一種免 小一種免 (令和元年度)		特支一種免 (知・肢・病) (平成22年度)	
	人間発達学科 人間基礎学専攻	－	平成 2 2 年度			中一種免 (国語) 高一種免 (国語) 高一種免 (書道) (令和元年度)		
入学定員合計		340						
備考	・家政学部生活デザイン学科は、令和 5 年度設置のため、現在、設置届出予定である。 ・人間科学部児童・幼児教育学科は、令和 5 年度設置のため、現在、設置認可申請予定である。 ・人間科学部心理・文化学科は、令和 5 年度設置のため、現在、設置届出予定である。 ・家政学部人間生活学科は、令和 4 年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。 ・人間科学部人間発達学科人間発達学専攻は、令和 4 年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。 ・人間科学部人間発達学科人間基礎学専攻は、令和 4 年度末をもって教職課程認定を取り下げる予定である。							

様式第2号（幼・領域及び保育内容の指導法）①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（幼・領域及び保育内容の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部	児童・幼児教育学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 領域及び保育内容の指導法に関する科目 16単位				2. 学 位 学 士 （教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係			
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		教授	准教授	講師	助教				
				必修	選択								
幼一種免	領域及び保育内容の指導法に関する科目	健康	幼児と健康	2			本多辰之						
		人間関係	幼児と人間関係	2									
		環境	幼児と環境	2									
		言葉	幼児と言葉	2				内田由香利					
		表現	幼児と表現	2		谷口幹也	城佳世						
		領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目											
●単位数						・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)		10単位		●専任教員数（合計）		4人	
						・教員の免許状取得のための選択科目		0単位		●必要専任教員数		4人	

様式第2号（幼・領域及び保育内容の指導法）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（幼・領域及び保育内容の指導法に関する科目）										
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部	児童・幼児教育学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 領域及び保育内容の指導法に関する科目 16単位			2. 学 位 学 士 （教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考
			授業科目	単位数		教授	准教授	講師	助教	
				必修	選択					
幼一種免	領域及び保育内容の指導法に関する科目	（情報機器及び教材の活用を含む。） 保育内容の指導法	保育内容指導法（健康）	2		大谷誠英				
			保育内容指導法（人間関係）	2						
			保育内容指導法（環境）	2						
			保育内容指導法（言葉）	2						
			保育内容指導法（表現）	2						
●単位数			・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）				10単位			
			・教員の免許状取得のための選択科目				0単位			
			●専任教員数（合計）				1人			

様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）①

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）																
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部		児童・幼児教育学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位					2. 学 位 学 士 （教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係				
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教					
				必修	選択	学校種等	学科等									
小一種免	教科及び教科に関する専門的事項の科目	国 語 (書写を含む。)	国語科教育概論（書写を含む。）	2							内田由香利		書写を含む			
		社 会	社会科教育概論		2						押井那歩					
		算 数	算数科教育概論	2												
		理 科	理科教育概論		2			蒲原路明								
		生 活	生活科教育概論		2											
		音 楽	器楽基礎 器楽応用 声楽基礎	2 2 2					城佳世 (城佳世) (城佳世)							
		図画工作	図画工作	2				谷口幹也								
		家 庭	家庭科教育概論		2											
		体 育	体育	2					本多辰之							
		外国語	児童英語概論	2												
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目																
●単位数				・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）					1 2 単位		●専任教員数（合計）				6 人	
				・教員の免許状取得のための選択科目					1 2 単位		●必要専任教員数				6 人	
				・「教科に関する専門的事項」及び「各教科の指導法」の必修単位数の合計					3 2 単位							

様式第2号（小・教科及び教科の指導法に関する科目）②

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等		人間科学部	児童・幼児教育学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 30単位					2. 学 位 学 士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
小一種免	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。） 教科及び教科の指導法に関する科目	国 語 （書写を含む。）	国語科指導法	2										
		社 会	社会科指導法	2										
		算 数	算数科指導法	2				萬徳紀之						
		理 科	理科指導法	2										
		生 活	生活科指導法	2										
		音 楽	音楽科指導法	2										
		図画工作	図画工作指導法	2										
		家 庭	家庭科指導法	2										
		体 育	体育科指導法	2										
		外国語	児童英語指導法	2										
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） ・教員の免許状取得のための選択科目									2 0 単位 0 単位		●専任教員数（合計） 1 人			

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	家政学部		生活デザイン学科		入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学 士（家政学）		3. 学位又は学科の分野 家政関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等				左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設								
				必修	選択	学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教			
中一種免 （家庭）	教 科 に 関 す る 専 門 的 事 項 に 関 す る 科 目	教 科	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	生活経営学 （生活経済学を含む。）	2		高 （家庭）	同	田中由美子					
				家族関係学 （生活福祉を含む。）	2		高 （家庭）	同	（田中由美子）					
		被服学（被服製作実習を含む。）	被服学	2		高 （家庭）	同							
			被服構成学実習Ⅰ	1		高 （家庭）	同							
			被服構成学	2		高 （家庭）	同							
			被服科学		2	高 （家庭）	同							
		食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	食物学	2		高 （家庭）	同							
			栄養学	2		高 （家庭）	同							
			食品学	2		高 （家庭）	同				細井陽子			
			調理学	2		高 （家庭）	同							
			調理学実習Ⅰ	1		高 （家庭）	同	精須海圭子						
		住居学	住居学（製図を含む。）	2		高 （家庭）	同	佐久間治						
			インテリア計画	2		高 （家庭）	同	（佐久間治）						
			住居管理学		2	高 （家庭）	同	（佐久間治）						
		保育学（実習を含む。）	保育学 （実習及び家庭看護を含む。）	2		高 （家庭）	同							
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	家庭科教育法Ⅰ	2		高 （家庭）	同							
家庭科教育法Ⅱ	2			高 （家庭）	同									
家庭科教育法Ⅲ	2			高 （家庭）	同									
家庭科教育法Ⅳ	2			高 （家庭）	同									
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数						3 6 単位		●専任教員数（教科に関する専門的事項） 4 人						
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）						0 単位		●必要専任教員数(教科に関する専門的事項) 4 人						
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）						3 2 単位								
D. 教員の免許状取得のための選択科目						4 単位								

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	家政学部	生活デザイン学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（家政学）		3. 学位又は学科の分野 家政関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目						専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 （家庭）	教 科 に 関 する 専 門 的 事 項 の 指 導 法 に 関 する 科 目	家庭経営学（家族関係学及び家庭経済学を含む。）	生活経営学 （生活経済学を含む。）	2		中 （家庭）	同	田中由美子					
			家族関係学 （生活福祉を含む。）	2		中 （家庭）	同	（田中由美子）					
		被服学 被服製作実習を含む。）	被服学	2		中 （家庭）	同						
			被服構成学実習Ⅰ	1		中 （家庭）	同						
			被服構成学	2		中 （家庭）	同						
			被服科学		2	中 （家庭）	同						
		食物学（栄養学、食品学及び調理実習を含む。）	食物学	2		中 （家庭）	同						
			栄養学	2		中 （家庭）	同						
			食品学	2		中 （家庭）	同				細井陽子		
			調理学	2		中 （家庭）	同						
			調理学実習Ⅰ	1		中 （家庭）	同	精須海圭子					
		住居学（製図を含む。）	住居学（製図を含む。）	2		中 （家庭）	同	佐久間治					
			インテリア計画	2		中 （家庭）	同	（佐久間治）					
			住居管理学		2	中 （家庭）	同	（佐久間治）					
保育学（実習及び家庭看護を含む。）	保育学 （実習及び家庭看護を含む。）	2		中 （家庭）	同								
	家庭電気・家庭機械・情報処理	家庭電気・機械	2										
	家庭科情報処理演習	1											
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目													
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	家庭科教育法Ⅰ	2		中 （家庭）	同								
	家庭科教育法Ⅱ	2		中 （家庭）	同								
	家庭科教育法Ⅲ	2		中 （家庭）	同								
	家庭科教育法Ⅳ		2	中 （家庭）	同								
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数 3 9 単位 B. 共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。） 0 単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 3 3 単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 6 単位							●専任教員数（教科に関する専門的事項） 4 人 ●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 4 人						

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部		心理・文化学科	入学定員 90	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学 士（文 学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設							
				必修	選択	学校種等	学科等	教授	准教授	講師	助教		
中一種免 （国語）	教科及び関係する専門的指導法に関する科目	教科 国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語学概論 （音声言語を含む。）	2		高 （国語）	同	古浦修子	平沢真由美			令和6年度採用予定	
			文章表現	2		高 （国語）	同						
			日本語文法	2		高 （国語）	同			（平沢真由美）			
			日本語史概論	2		高 （国語）	同			（平沢真由美）			
			日本語の歴史	2		高 （国語）	同			（平沢真由美）			
			日本語の古典		2	高 （国語）	同						
			日本語学演習Ⅰ		2	高 （国語）	同			（平沢真由美）			
			日本語学演習Ⅱ		2	高 （国語）	同			（平沢真由美）			
		国文学（国文学史を含む。）	日本文学概論	2		高 （国語・書道）	同	（古浦修子）		△大場健司			
			日本近現代文学	2		高 （国語・書道）	同						
			日本古典文学	2		高 （国語・書道）	同						
			日本近現代文学史	2		高 （国語・書道）	同	（古浦修子）					
			日本古典文学史	2		高 （国語・書道）	同						
			日本近現代文学演習Ⅰ		2	高 （国語・書道）	同	（古浦修子）					
			日本近現代文学演習Ⅱ		2	高 （国語・書道）	同	（古浦修子）					
			日本古典文学演習Ⅰ		2	高 （国語・書道）	同		（平沢真由美）				
		日本古典文学演習Ⅱ		2	高 （国語・書道）	同		（平沢真由美）					
		漢文学	漢文学Ⅰ	2		高 （国語・書道）	同						
			漢文学Ⅱ	2		高 （国語・書道）	同						
		書道（書写を中心とする。）	書写書道Ⅰ	1		高 （書道）	同						
			書写書道Ⅱ	1		高 （書道）	同		古木誠彦				
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	国語科教材分析		2	高 （国語）	同	江口恵子					
			国語科教育法Ⅰ	2		高 （国語）	同						
			国語科教育法Ⅱ	2		高 （国語）	同						
			国語科教育法Ⅲ	2		高 （国語）	同						
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅳ	2		高 （国語）	同						

●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数	5 0 単位	●専任教員数（教科に関する専門的事項） 5 人 ●必要専任教員数（教科に関する専門的事項） 3 人
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）	0 単位	
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）	3 4 単位	
D. 教員の免許状取得のための選択科目	1 6 単位	

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含めないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部		心理・文化学科	入学定員 90	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学 位 学 士（文 学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係		
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考	
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教		
				必修	選択	学校種等	学科等						
高一種免 （国語）	教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	教 科 に 関 す る 専 門 的 事 項	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語学概論 (音声言語を含む。)	2	中 (国語)	同	古浦修子	平沢真由美			令和6年度採用予定	
				文章表現	2	中 (国語)	同						
				日本語文法	2	中 (国語)	同			(平沢真由美)			
				日本語史概論	2	中 (国語)	同			(平沢真由美)			
				日本語の歴史	2	中 (国語)	同			(平沢真由美)			
				日本語の古典	2	中 (国語)	同						
				日本語学演習Ⅰ	2	中 (国語)	同			(平沢真由美)			
				日本語学演習Ⅱ	2	中 (国語)	同			(平沢真由美)			
			国文学（国文学史を含む。）	日本文学概論	2	中 (国語) 高 (書道)	同	(古浦修子)		△大場健司			
				日本近現代文学	2	中 (国語) 高 (書道)	同						
				日本古典文学	2	中 (国語) 高 (書道)	同						
				日本近現代文学史	2	中 (国語) 高 (書道)	同	(古浦修子)					
				日本古典文学史	2	中 (国語) 高 (書道)	同						
				日本近現代文学演習Ⅰ	2	中 (国語) 高 (書道)	同	(古浦修子)					
				日本近現代文学演習Ⅱ	2	中 (国語) 高 (書道)	同	(古浦修子)					
				日本古典文学演習Ⅰ	2	中 (国語) 高 (書道)	同		(平沢真由美)				
				日本古典文学演習Ⅱ	2	中 (国語) 高 (書道)	同		(平沢真由美)				
			漢文学	漢文学Ⅰ	2	中 (国語) 高 (書道)	同						
				漢文学Ⅱ	2	中 (国語) 高 (書道)	同						
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目		国語科教材分析		2	中 (国語)	同	江口恵子				
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2	中 (国語)	同							
			国語科教育法Ⅱ	2	中 (国語)	同							
			国語科教育法Ⅲ	2	中 (国語)	同							
			国語科教育法Ⅳ	2	中 (国語)	同							
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数 B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。） C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む） D. 教員の免許状取得のための選択科目						4 8 単位 0 単位 3 2 単位 1 6 単位	●専任教員数（教科に関する専門的事項） 4 人 ●必要専任教員数(教科に関する専門的事項) 3 人						

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）																
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部		心理・文化学科	入学定員 90		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学 位 学 士（文 学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係					
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考				
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教					
				必修	選択	学校種等	学科等									
高一種免 （書道）	教科及び関係科目の指導法に関する事項	教科	書道（書写を含む。）	書写書道Ⅰ	1		中 （国語）	同	古木誠彦	（古木誠彦） （古木誠彦） （古木誠彦） （古木誠彦） （古木誠彦） （古木誠彦） （古木誠彦） （古木誠彦） （古木誠彦） （古木誠彦） （古木誠彦）		令和6年度採用予定				
				書写書道Ⅱ	1		中 （国語）	同								
				楷書法Ⅰ	1											
				楷書法Ⅱ	1											
				行草書法Ⅰ	1											
				行草書法Ⅱ	1											
				篆隸書法Ⅰ	1											
				篆隸書法Ⅱ	1											
				仮名書法Ⅰ	1											
				仮名書法Ⅱ	1											
				漢字仮名交じり書法Ⅰ	1											
				漢字仮名交じり書法Ⅱ	1											
				書道史	日本書道史	2										
					中国書道史	2										
				「書論、鑑賞」	書論	2										
					鑑賞	2										
				「国文学、漢文学」	日本文学概論	2		中 （国語） 高 （国語）	同	古浦修子	△大場健司					
					日本近現代文学	2		中 （国語） 高 （国語）	同							
					日本古典文学	2		中 （国語） 高 （国語）	同							
					漢文学Ⅰ	2		中 （国語） 高 （国語）	同							
					漢文学Ⅱ	2		中 （国語） 高 （国語）	同							
					日本近現代文学史	2		中 （国語） 高 （国語）	同	（古浦修子）						
					日本古典文学史	2		中 （国語） 高 （国語）	同							
					日本近現代文学演習Ⅰ	2		中 （国語） 高 （国語）	同	（古浦修子）						
					日本近現代文学演習Ⅱ	2		中 （国語） 高 （国語）	同	（古浦修子）						
					日本古典文学演習Ⅰ	2		中 （国語） 高 （国語）	同	平沢真由美						
					日本古典文学演習Ⅱ	2		中 （国語） 高 （国語）	同	（平沢真由美）						
				教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目												
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			書道科教育法Ⅰ	2												
			書道科教育法Ⅱ	2												
●単位数 A. 教員の免許状取得のための開設総単位数							4 6 単位		●専任教員数（教科に関する専門的事項） 4 人							
B. 共通開設単位数 （他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。）							0 単位		●必要専任教員数(教科に関する専門的事項) 3 人							
C. 教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）							3 8 単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目							8 単位									

※専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（幼・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部	児童・幼児教育学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 14単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
幼一種免	大学が独自に設定する科目	人権・同和教育	2		最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 16 単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	人間科学部	児童・幼児 教育学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 2単位	2. 学 位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
小一種免	大学が独自に設定する科目	人権・同和教育	2			
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 2 6 単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	家政学部	生活デザイン学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（家政学）	3. 学位又は学科の分野 家政関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
中一種免 （家庭）	大学が独自に設定する科目	人権・同和教育	2		最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 1 0 単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	家政学部	生活デザイン学科	入学定員 60	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（家政学）	3. 学位又は学科の分野 家政関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目	備考				
		授業科目					単位数
							必修
高一種免 (家庭)	大学が独自に設定する科目	人権・同和教育 道徳教育指導法(中等)	2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて10単位以上を修得		
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 1 9 単位							

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部	心理・文化学科	入学定員 90	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（文 学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
			必修			
中一種免 （国語）	大学が独自に設定する科目	人権・同和教育	2		最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて2単位以上を修得	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 2 4 単位						

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部	心理・文化学科	入学定員 90	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（文 学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修				
高一種免 （国語）	大学が独自に設定する科目	人権・同和教育 道徳教育指導法(中等)	2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて10単位以上を修得		
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 2 8 単位							

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（高・大学が独自に設定する科目）							
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部	心理・文化学科	入学定員 90	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（文 学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係	
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考			
		授業科目	単位数				
			必修				
高一種免（書道）	大学が独自に設定する科目	人権・同和教育 道徳教育指導法(中等)	2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて10単位以上を修得		
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 2 単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 2 単位 ・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 2 6 単位							

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	家政学部 人間科学部	生活デザイン学科 児童・幼児教育学科 心理・文化学科	入学定員 250	学 位 学士（家政学） 学士（教育学） 学士（文 学）		学位又は学科の分野 家政関係 教育学・保育学関係 文学関係
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目		備 考		
		授業科目	単位数			
			必修 選択			
日本国憲法	2	現代国家と法（日本国憲法）	2			
体育	2	スポーツ	1			
		健康の科学	2			
外国語コミュニケーション	2	英語コミュニケーションⅠ	1			
		英語コミュニケーションⅡ	1			
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報処理演習Ⅰ	1			
		情報処理演習Ⅱ	1			

様式第2号（幼・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（幼・教育の基礎的理解に関する科目等）												
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部		児童・幼児教育学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 21単位	2. 学 位 学 士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係					
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通開設 学校種等	教授	准教授	講師		助教
					必修	選択						
幼一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原論	2		小中高実	堺正之					教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法を含む 4単位 選択必修
			保育原理Ⅰ	2								
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論	2		小中高実	（堺正之）					
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育制度論	2		小			木村菜太			
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2		小						
			発達心理学	2		小						
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育論	2		小						
			特別支援教育の理解（障害児支援教育）	2		小			松本真理子			
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程・保育計画総論	2								
		法道及徳、生徒総合的な学習の科目、教育の相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		小					
	幼児理解の理論及び方法		幼児理解・相談論	2						（松本真理子）		
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法											
	教育実践に関する科目	教育実習	初等教育実習事前事後指導	1		小	（堺正之）					
			初等教育実習Ⅰ	4		小	（堺正之）					
			初等教育実習Ⅱ	2		小	（堺正之）					
			初等教育実習Ⅲ	2		小	（堺正之）					
		学校体験活動										
		教職実践演習	2	教職実践演習（初等）	2		小	（堺正之）				
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				29単位	●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）				3人	
		・教員の免許状取得のための選択科目				4単位	●専任教員数（保育内容の指導法）				1人	
							●必要専任教員数				4人	

※専任教員欄の網掛けは消さないこと。

様式第2号（小・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（小・教育の基礎的理解に関する科目等）														
認定を受けようとする学部・学科等		人間科学部		児童・幼児教育学科		入学定員 100		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 27単位		2. 学 位 学 士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係		
認定を受けようとする免許状の種類	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目					専任教員				備考	
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通開設 学校種等	教授	准教授	講師				
					必修	選択								
小一種免	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2		幼中高栄	堺正之						
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	2		幼中高栄	（堺正之）						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2		幼			木村葉太				
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2		幼							
				発達心理学	2		幼							
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	2		幼							
				特別支援教育の理解（障害児支援教育）		2	幼			松本真理子				
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論（初等）	2										
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育指導法（初等）	2				作田澄泰					情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を含む。
		総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間指導法	2				（作田澄泰）					
		特別活動の指導法		特別活動指導法（初等）	2				（作田澄泰）					
		教育の方法及び技術		教育方法・技術論（情報通信技術の活用を含む。）	2		幼							
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法												
		生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導（初等）	2									
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		生徒・教育相談論（初等）	2									
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法									進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。			
	教育実践に関する科目	教育実習	5	初等教育実習事前事後指導	1		幼	（堺正之）						4単位 選択必修
				初等教育実習Ⅰ	4		幼	（堺正之）						
				初等教育実習Ⅱ	2		幼	（堺正之）						
				初等教育実習Ⅲ	2		幼	（堺正之）						
		学校体験活動												
		教職実践演習	2	教職実践演習（初等）	2		幼	（堺正之）						
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）					3 3単位		●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）				4人		
	・教員の免許状取得のための選択科目					6単位		●専任教員数（各教科の指導法）				1人		
								●必要専任教員数				4人		

※専任教員欄の網掛けは消さないこと。

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）													
認定を受けようとする学部・学科等	家政学部 人間科学部	生活デザイン学科 心理・文化学科	入学定員合計 150	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位	2. 認定を受けようとする免許状の種類 中一種免（国語・家庭） 高一種免（国語・書道・家庭）								
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが 必要な事項	単位数	授業科目	単位数 必 選	共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師	助教			
大学において 共通開設（た だし、一部科 目は栄養学 科、児童・幼 児教育学科に て開設） 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 （今回申請す る学科等以外 も含む。） 190人	教育の 基礎的 理解 に関 する 科目	教育の理念並びに教育に関する 歴史及び思想	10	教育原論	2	幼小 栄	堺正之						
		教職の意義及び教員の役割・職 務内容（チーム学校運営への対 応を含む。）		教職概論	2	幼小栄	（堺正之）						
		教育に関する社会的、制度的又 は経営的事項（学校と地域との 連携及び学校安全への対応を含 む。）		教育行政学	2	栄							
		幼児、児童及び生徒の心身の発 達及び学習の過程		教育心理学	2	栄	鍋田智広						
		特別の支援を必要とする幼児、 児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	2	栄							
		教育課程の意義及び編成の方法 （カリキュラム・マネジメント を含む。）		教育課程論（中等）	2								
	道徳、 総合的 な学習 の時間 等に関 する科 目 相談等 に関す る科目	道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育指導法（中 等）	2							中免のみ	
		総合的な学習の時間の指導法		特別活動・総合的な 学習の時間指導法	2							特別活動の指導法を含む	
		特別活動の指導法											
		教育の方法及び技術		教育方法学（情報通 信技術の活用を含 む。）	2	栄						情報通信技術を活用した教 育の理論及び方法を含む	
		情報通信技術を活用した教育の 理論及び方法											
		生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導（中 等）	2							進路指導及びキャリア教育 の理論及び方法を含む	
		教育相談（カウンセリングに関 する基礎的な知識を含む。）の 理論及び方法		生徒・教育相談論 （中等）	2								
		進路指導及びキャリア教育の理 論及び方法											
	教育実 践に関 する科 目	教育実習	中5 高3	中等教育実習事前事 後指導	1							中免のみ必修	
				中等教育実習Ⅰ	2								
				中等教育実習Ⅱ	2								
		学校体験活動											
		教職実践演習	2	教職実践演習（中 等）	2								
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）			中29単位／高25単位			●専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）					中2人／高2人
	・教員の免許状取得のための選択科目			中0単位／高2単位			●専任教員数（各教科の指導法）					中（国語）0人、（家庭）0人 ／高（国語）0人、（書道）0人、（家庭）0人	
							●必要専任教員数					中2人／高2人	

※専任教員欄の網掛けは消さないこと。

様式第2号（特別支援教育に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教員組織（特別支援教育に関する科目）																		
認定を受けようとする学部・学科等	人間科学部	児童・幼児教育学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 ・特別支援教育に関する科目 26単位		2. 学 位 学士（教育学）		3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係										
認定を受けようとする免許状の種類 （特別支援教育領域）	免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目				専任教員				備考							
			授業科目	単位数 必修 選択	中心となる領域	含む領域	教授	准教授	講師	助教								
特支一種免 （知的障害者）	特別支援教育の基礎理論に関する科目	2	障害者教育総論Ⅰ	2			高良秀昭 （高良秀昭）											
			障害者教育総論Ⅱ	2														
（肢体不自由者） 特別支援教育領域に関する科目	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	16	知的障害者の心理・生理・病理	2	知的障害者		（鳴海正也）											
			肢体不自由者の心理・生理・病理	2	肢体不自由者			堀江幸治										
			病弱者の心理・生理・病理	2	病弱者													
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	16	知的障害者教育	2	知的障害者		（高良秀昭） 鳴海正也											
			知的障害者指導法	2	知的障害者			（堀江幸治） （堀江幸治）										
			肢体不自由者教育	2	肢体不自由者													
			肢体不自由者指導法	2	肢体不自由者													
			病弱教育	2	病弱者													
	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	5	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	2		視覚障害者 聴覚障害者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者	（鳴海正也）											
												視覚障害教育総論	2	視覚障害者				
												聴覚障害教育総論	2	聴覚障害者				
												重複障害教育総論	2	重複・LD等領域				
			心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	2	重複・LD等領域			（高良秀昭）	（堀江幸治）		重複 言語・情緒・LD・ADHD							
												発達障害教育総論	2					
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習	3	特別支援学校教育実習事前事後指導	1			（高良秀昭）											
			特別支援学校教育実習	2			（高良秀昭）											
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 33単位 ・教員の免許状取得のための選択科目 0単位						●専任教員数（合計） ① 1人 ② 視 人／聴 人／知肢病 1人 ③ 視 人／聴 人／知肢病 1人 ●必要専任教員数 3人												

※専任教員欄の網掛けは消去しないこと。

★「中心となる領域」についての単位数記載

- 視覚障害者に関する教育の領域：2単位/8単位（心理等：0単位/1単位、教育課程等：2単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）
- 聴覚障害者に関する教育の領域：2単位/8単位（心理等：0単位/1単位、教育課程等：2単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）
- 知的障害者に関する教育の領域：6単位/4単位（心理等：2単位/1単位、教育課程等：4単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）
- 肢体不自由者に関する教育の領域：6単位/4単位（心理等：2単位/1単位、教育課程等：4単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）
- 病弱者に関する教育の領域：4単位/4単位（心理等：2単位/1単位、教育課程等：2単位/2単位、心理・教育課程等：0単位）

①：特別支援教育の基礎理論に関する科目

②：特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目

③：特別支援教育領域に関する科目のうち、心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目